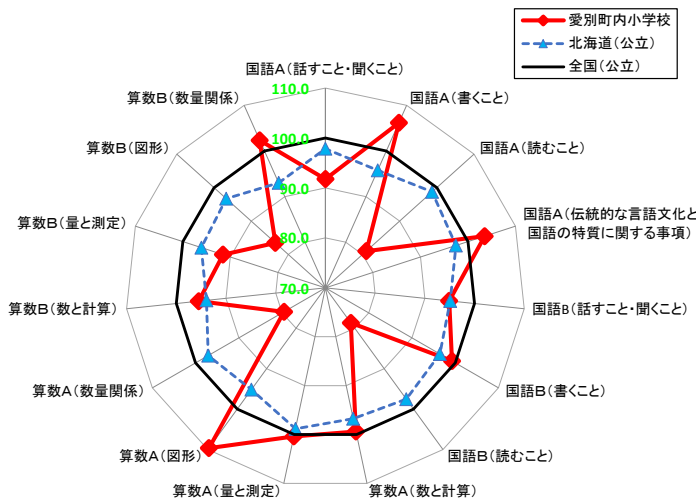


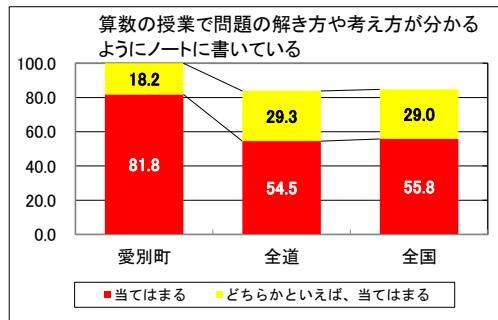
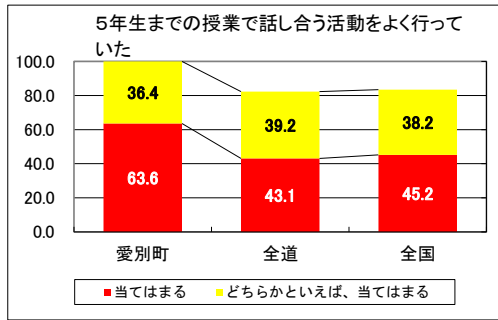
■ 愛別町内小学校の状況及び学力向上策 (学校数:1、児童数:11名)

【教科全体の状況】

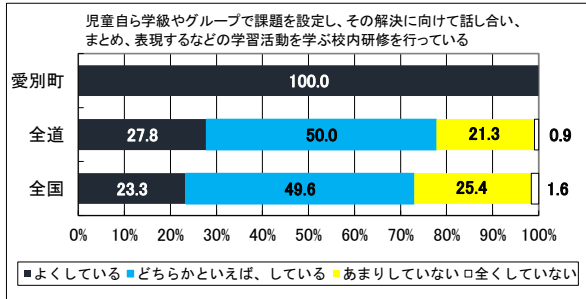
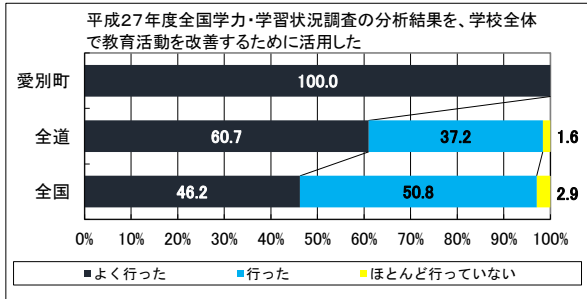
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」「図形」、Bでは、「数量関係」で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるノート指導を行ったことにより、算数Aの2領域及びBの1領域で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力・学習状況調査の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用したことにより、国語の2領域等、算数の3領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力・学習状況調査の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するためによく活用した。 ○ 児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修をよく行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修をよく行うとともに、課題に基づいた話し合いやまとめ、話し合ったことを表現するなどの活動を授業に取り入れたことにより、国語Bの「書くこと」、算数Bの「数量関係」で全国を上回ったと考えられる。

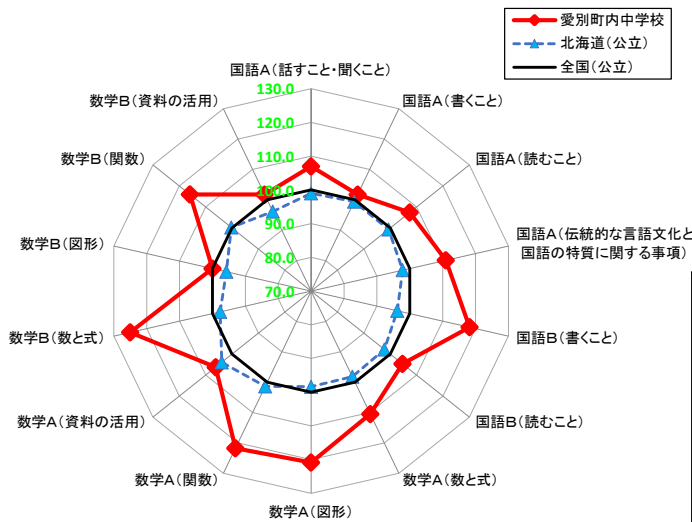
【愛別町の学力向上策】

- ◎ 特別支援教育支援員及び中学校における指導方法工夫改善のための教員配置による少人数指導の実施
- ◎ 教育研究会を核とした授業研究による学校力の向上
- ◎ 学習の手引を活用した家庭学習の習慣化及び規則正しい生活習慣づくりの推進

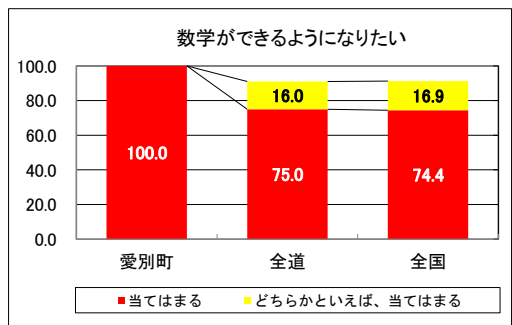
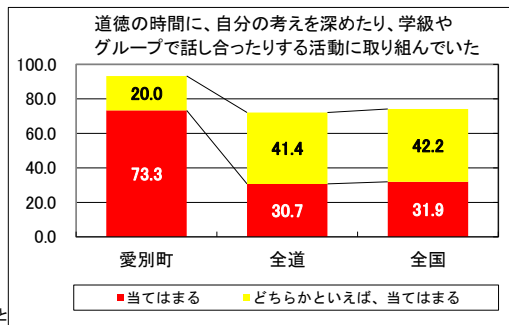
■愛別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:15名)

【教科全体の状況】

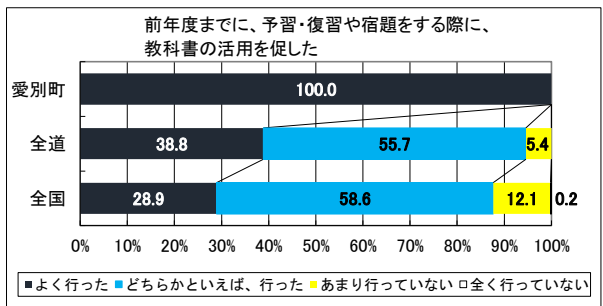
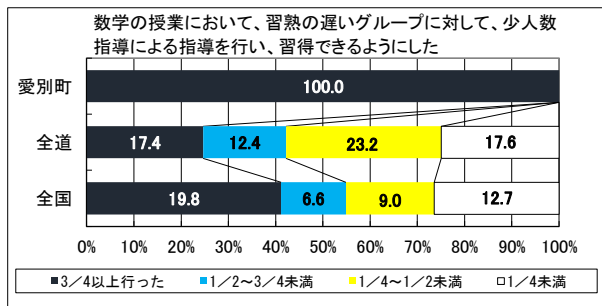
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bでは、すべての領域等で、全国を上回っている。 ○ 数学A・Bでは、すべての領域で、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学A・Bのすべての領域で、全国及び全道を上回ったことは、すべての生徒が、「数学ができるようになりたい」と回答したことが要因であると考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「道徳の時間に、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ すべての生徒が、「数学ができるようになりたい」と回答している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしたことにより、学習内容の定着が図られ、国語・数学のすべての領域等で、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした。 ○ 予習・復習や宿題をさせる際に、教科書の活用をよく促した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒が主体的に学習できるよう予習・復習や宿題をさせる際に教科書の活用を促すことで家庭学習の充実につながり、国語・数学のすべての領域等で、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【愛別町の学力向上策】

- ◎ 特別支援教育支援員及び中学校における指導方法工夫改善のための教員配置による少人数指導の実施
- ◎ 教育研究会を核とした授業研究による学校力の向上
- ◎ 学習の手引を活用した家庭学習の習慣化及び規則正しい生活習慣づくりの推進